

平成 15 年 3 月 20 日 問い合わせ先

統計部 商工統計課 工業統計係

03 - 5388 - 2544

平成 13 年工業統計調査（平成 13 年 12 月 31 日現在）

- 東京都分 確報 -

既に平成 14 年 9 月 20 日に速報で公表した主要項目（事業所数、従業者数、製造品出荷額等（以下、出荷額）及び付加価値額）の結果のほか、今回新たに以下のことがわかりましたので、お知らせします。

従業者数の就業形態別内訳について初の調査

- 製造業全体では「正社員、正職員等」が 80% を占める -
- 「食料品」では、「パート・アルバイト等」が半数を占める (49.5%) -

労働力の流動化の進展を踏まえて、従業者数の就業形態別内訳を、初めて調査した。

全体では、「正社員、正職員等」が 8割、「パート・アルバイト等」と「派遣 出向受入者」は合わせて 2割近くとなっている。

産業別では、「正社員、正職員等」の割合が最も小さいのは「食料品」の 47% で、「パート・アルバイト等」を下回っている。反対に、「正社員、正職員等」の割合が大きいのは「石油・石炭」や「鉄鋼」で 9割を超えている。

資料 1

出荷額が前年を上回った事業所は約 4割

- 「電気機械」ではマイナス方向に大きくシフト-

事業所ごとの出荷額をみると、その増減率は前年に比べて全体的にマイナス方向にシフトしており、出荷状況はやや悪化している。前年を上回った事業所は約 4割であり、前年の 5割を切った。とりわけ、0~20% 未満増の事業所数は、約 1,600 減少している。

資料 2

東京の 2大産業の状況をみると、「出版・印刷」は前年とほぼ同じだが、「電気機械」はマイナス方向に大きくシフトしている。

資料 3

東京都の出荷額、「出版・印刷」、「電気機械」など 4産業で全国 1位

全国でみると東京都は、事業所数が第 2位、従業者数及び付加価値額が第 3位、出荷額が第 4位となっている。

産業別の出荷額でみると、東京都は「出版・印刷」、「皮革・同製品」、「電気機械」、「精密機械」の 4産業が全国 1位となっている。

資料 4